

## 41. さといも

・殺虫剤（参考農薬）

IRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
3	アディオオン乳剤	散布	収穫7日前まで	5回以内	
1	オンコル粒剤5	株元土壌混和	生育期（但し、収穫 60日前まで）	1回	
20	マイトコーネフロアブル	散布	収穫3日前まで	1回	

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、「FRACコード」や「IRACコード」を参考にしながら他系統剤とのローテーション使用を心掛ける（「薬剤抵抗性管理」参照）。

注3) 蚕毒・魚毒については、「56. 野菜類の総括注意」も参照する。

病害虫名（F：菌類病、B：細菌病、V：ウイルス病、O：その他の病原体）

病害虫名	防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
乾 腐 病 (F)	植 付 前	1. 無病の種いもを用いる。 2. 土壌消毒する。薬剤で消毒する場合は、土 壌消毒の項を参照し、登録薬剤を用いる。	
アブラムシ類 (ウイルス媒 介)	生 育 期 間	[参考農薬] 1. アディオオン乳剤3,000倍液を散布する。	1. アディオオンは蚕毒及び魚毒に 特に注意する（特別指導事項 参照）。
コガネムシ類 幼虫	生 育 期 間 (土 寄 せ 時)	[参考農薬] 1. オンコル粒剤5を10a 当り6～9kg の割 合で土寄せ時に株元土壌混和する。	
ハダニ類	生 育 期 間	[参考農薬] 1. マイトコーネフロアブル1,000倍液を散布 する。	